

## (12) 建設局

<b>事務事業名 土木積算システム管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>92,856</b>
局/部/課	建設局/技術管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 116,791
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 土木及び下水道工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価・歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。		財政局長	92,856
		市長	92,856
		査定区分	C
		前年度予算額	65,625
		増減	27,231
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 営繕積算システム管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>11,985</b>
局/部/課	建設局/技術管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 11,985
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 建築及び設備工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価・歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。		財政局長	11,985
		市長	11,985
		査定区分	A
		前年度予算額	9,676
		増減	2,309
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 技術基準・技術管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>54,729</b>
局/部/課	建設局/技術管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 54,801
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 組織全体の技術管理体制を確立するために、公共工事における施工体制の適正化、公共工事の品質確保の促進に関する施策の推進、建設副産物対策及び建設部門情報化の推進等に取り組みます。 また、審議会の運営、各種協議会・団体等への対応、技術基準・技術管理全般についての事業を行います。		財政局長	54,729
		市長	54,729
		査定区分	B
		前年度予算額	80,599
		増減	△ 25,870
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 営繕事務事業（営繕課）</b>		<b>予算額</b>	<b>3,356</b>
局/部/課	建設局/建築部/営繕課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 3,356
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の建築・改修工事等に関する設計、積算、工事監理等を実施します。		財政局長	3,356
		市長	3,356
		査定区分	A
		前年度予算額	3,270
		増減	86
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 営繕事務事業（保安全管理課）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,311</b>
局/部/課	建設局/建築部/保安全管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 1,311
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市有建築物の計画的な予防保全を推進するとともに耐震化を図ります。		財政局長	1,311
		市長	1,311
		査定区分	A
		前年度予算額	1,778
		増減	△ 467
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 営繕事務事業（設備課）</b>		<b>予算額</b>	<b>2,487</b>
局/部/課	建設局/建築部/設備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/1目 土木総務費	予算書P. 149	要求 2,487
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の建設・改修工事等に関する建築設備の設計、積算、工事監理等を実施します。		財政局長	2,487
		市長	2,487
		査定区分	A
		前年度予算額	2,602
		増減	△ 115
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 建築総務事務事業</b>		<b>予算額</b>	<b>501,212</b>
局/部/課	建設局/建築部/建築総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/2目 建築指導費	予算書P. 151	要求 580,439
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 建築に係る環境への負荷の軽減、バリアフリーに配慮した人にやさしい秩序のある都市を形成するとともに、建築物の耐震化の促進など安全で安心なまちづくりを促進します。		財政局長	501,301
		市長	501,301
		査定区分	B
		前年度予算額	454,008
		増減	47,204
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 建築確認事務事業</b>		<b>予算額</b>	<b>17,249</b>
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/2目 建築指導費	予算書P. 151	要求 17,249
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 建築基準法に基づく建築物、昇降機などの建築設備の建築確認審査、検査業務を実施します。		財政局長	17,249
		市長	17,249
		査定区分	A
		前年度予算額	15,698
		増減	1,551
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 建築行政事務事業</b>		<b>予算額</b>	<b>29,644</b>
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/1項 土木管理費/2目 建築指導費	予算書P. 151	要求 29,644
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 建築基準法に基づく許可、認定に関する業務及び区域等の指定に関する業務のほか、既存建築物における定期報告に係る改善指導、防災査察等による指導業務を実施します。 また、建築基準法に基づく指定道路図の整備・更新を行います。		財政局長	29,644
		市長	29,644
		査定区分	A
		前年度予算額	30,818
		増減	△ 1,174
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路管理事業（土木総務課）</b>		<b>予算額</b>	<b>791,712</b>
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/1目 道路橋りょう総務費	予算書P. 151	要求 793,873
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 道路法第28条に基づく道路の管理事務として、市道の延長、幅員、面積等の測量を実施し、道路台帳の整備を行います。 また、道路台帳の閲覧、道路の占用許可、境界確認等、市民に密着した窓口業務を実施することにより、市民への正確な情報提供や道路管理の適正化を推進します。		財政局長	793,873
		市長	793,873
		査定区分	A
		前年度予算額	842,444
		増減	△ 50,732
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路管理事業（道路環境課）</b>		<b>予算額</b>	<b>15,740</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/1目 道路橋りょう総務費	予算書P. 151	要求 15,740
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 整備済の道路側溝の種類、流下方向を整理した台帳図を整備に合わせて修正することにより、最新の状況を把握し、窓口での問合せ等の業務に活用します。		財政局長	15,740
		市長	15,740
		査定区分	A
		前年度予算額	13,750
		増減	1,990
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路橋りょう事務事業</b>		<b>予算額</b>	<b>7,439</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/1目 道路橋りょう総務費	予算書P. 151	要求 7,439
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 車両の賃借料や消耗品等、日常業務を行う上で必要となる経常的な庶務的経費です。		財政局長	7,439
		市長	7,439
		査定区分	A
		前年度予算額	7,731
		増減	△ 292
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 私有舗装等整備助成事業</b>		<b>予算額</b>	<b>50,000</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/1目 道路橋りょう総務費	予算書P. 151	要求 50,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市道として認定することが困難な私有の舗装、排水施設等の整備を行う者に対して、費用の一部を助成し、市民の生活環境の向上を図ります。		財政局長	50,000
		市長	50,000
		査定区分	A
		前年度予算額	50,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路維持事業</b>		<b>予算額</b>	<b>6,375,753</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/2目 道路維持費	予算書P. 153	要求 6,663,643
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 道路パトロールや市民からの通報に基づき、舗装や道路附属物などの損傷箇所を修繕することにより、安心・安全で快適な道路環境を維持します。 また、スマイルロード整備事業においては、沿道の方々からの申請に基づき道路の整備を進めます。		財政局長	6,365,843
		市長	6,365,843
		査定区分	B
		前年度予算額	6,309,995
		増減	65,758
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 県臨時地方道償還金負担金</b>		<b>予算額</b>	<b>370,000</b>
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費	予算書P. 153	要求 370,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 平成15年の政令指定都市移行に伴い、埼玉県から移譲された道路に係る臨時地方道整備事業債（一般分）の元金償還金の一部を負担します。		財政局長	370,000
		市長	370,000
		査定区分	A
		前年度予算額	370,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,173,012</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費	予算書P. 153	要求 1,160,015
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 道路幅員が4メートル未満の道路においては、消防・救急などの緊急活動の妨げとなるほか、道路排水の悪い箇所があるなど様々な問題を抱えています。 これらの問題に対処するため、沿道の方々からの申請に基づき、道路用地の寄附を受けて行う暮らしの道路整備事業により生活道路の整備を進めます。 また、拡幅が必要な道路の整備や排水施設の整備等を実施します。		財政局長	1,119,685
		市長	1,119,685
		査定区分	B
		前年度予算額	1,165,221
		増減	7,791
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 道路管理事業（広域道路推進室）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,785</b>
局/部/課	建設局/土木部/広域道路推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	1,785
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 国等が実施する広域道路の整備を推進するための一般事務経費です。		財政局長	1,785
		市長	1,785
		査定区分	A
		前年度予算額	937
		増減	848
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路管理事業（道路計画課）</b>		<b>予算額</b>	<b>47,624</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	47,624
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 国県道及び幹線市道を整備する道路事業を推進するために取得した、事業用地の維持管理を行います。		財政局長	47,624
		市長	47,624
		査定区分	A
		前年度予算額	37,470
		増減	10,154
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路新設改良事業（広域道路推進室）</b>		<b>予算額</b>	<b>19,481</b>
局/部/課	建設局/土木部/広域道路推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	19,481
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 国等が実施する広域道路整備を促進させるために市内の道路調査等を行います。		財政局長	19,481
		市長	19,481
		査定区分	A
		前年度予算額	26,993
		増減	△ 7,512
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 道路新設改良事業（道路計画課）</b>		<b>予算額</b>	<b>3,496,625</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	3,627,725
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市活動を効果的に支える道路交通ネットワークを形成する幹線道路の整備を推進し、交通アクセスの向上を図り都市の利便性を高めるとともに、災害に強い都市空間を確保します。		財政局長	3,496,625
		市長	3,496,625
		査定区分	B
		前年度予算額	4,119,897
		増減	△ 623,272
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 国直轄道路事業負担金</b>		<b>予算額</b>	<b>1,090,000</b>
局/部/課	建設局/土木部/広域道路推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	1,090,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 道路法第50条等の規定により、国土交通省が直轄で施行する道路事業（新設、改築等）に対する負担金です。		財政局長	1,090,000
		市長	1,090,000
		査定区分	A
		前年度予算額	400,000
		増減	690,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 首都高速道路整備出資金</b>		<b>予算額</b>	<b>22,000</b>
局/部/課	建設局/土木部/広域道路推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/3目 道路新設改良費 予算書P. 153	要求	22,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法等に基づく、首都高速道路株式会社が行う有料道路事業（新大宮上尾道路）に伴う出資金です。		財政局長	22,000
		市長	22,000
		査定区分	A
		前年度予算額	21,000
		増減	1,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 橋りょう維持事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,521,281</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/4目 橋りょう維持費 予算書P. 155	要求	2,725,381
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 震災時における道路ネットワークを確保するために橋りょう耐震補強工事を行うことにより、橋りょうの機能を維持し、安心して安全な道路環境の確保を図ります。 また、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの修繕を計画的に実施します。		財政局長	2,521,281
		市長	2,521,281
		査定区分	B
		前年度予算額	2,592,791
		増減	△ 71,510
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 橋りょう整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>99,770</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/5目 橋りょう新設改良費 予算書P. 155	要求	99,770
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 河川に架かる橋りょうについては、河川計画が事業化された際に、河川改修断面に合わせて架替えが必要となることから、河川管理者と協議を行い、計画の進捗にあわせた整備事業を実施します。		財政局長	99,770
		市長	99,770
		査定区分	A
		前年度予算額	14,120
		増減	85,650
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 交通安全施設整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>3,846,973</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/6目 交通安全施設整備費	予算書P. 155	要求 4,138,222
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 歩行者等の安全な通行を確保するため、幹線道路の歩道整備、主要駅周辺の無電柱化を実施します。 また、踏切内の歩行空間整備を行う踏切改良、警察が実施する速度規制と連携し生活道路の安全対策を行うゾーン30の推進、自転車ネットワーク整備計画に基づく自転車通行環境の整備等により、安全かつ快適な道路空間の確保を進めます。		財政局長	3,846,973
		市長	3,846,973
		査定区分	B
		前年度予算額	3,397,608
		増減	449,365
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 河川事務事業（土木総務課）</b>		<b>予算額</b>	<b>2,920</b>
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/1目 河川総務費	予算書P. 157	要求 2,920
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 河川事業の管理運営を円滑に処理するための事務経費です。 河川賠償責任保険に関する事務、河川事業の促進を図るための協議会に関する事務を行います。		財政局長	2,920
		市長	2,920
		査定区分	A
		前年度予算額	1,797
		増減	1,123
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 河川事務事業（河川課）</b>		<b>予算額</b>	<b>3,191</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/1目 河川総務費	予算書P. 157	要求 3,191
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 河川事業を円滑に処理するための事務経費です。		財政局長	3,191
		市長	3,191
		査定区分	A
		前年度予算額	3,235
		増減	△ 44
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 河川維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>724,645</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/1目 河川総務費	予算書P. 157	要求 725,093
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 治水安全度を確保するため、河川・水路の草刈、浚渫等を行い、河川施設の維持管理を行います。 また、緊急水害時においてポンプ、土のう等を設置します。		財政局長	725,093
		市長	725,093
		査定区分	A
		前年度予算額	741,593
		増減	△ 16,948
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 河川改修事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,045,457</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/2目 河川改良費	予算書P. 157	要求 2,253,706
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浸水被害を軽減し、流域の市民の安全を守るため、川幅を拡幅し、川底を掘り下げる等により、改修工事を進め、1時間当たり30～50mmの雨量に対応する整備を行います。また、都市化の著しい河川流域における雨水流出量の増大等に対応するため、流域内の小・中学校等に貯留浸透施設の設置を進め、治水安全度の向上を目指します。		財政局長	2,047,307
		市長	2,045,457
		査定区分	B
		前年度予算額	2,178,063
		増減	△ 132,606
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 都市下水道維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>24,147</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/3目 都市下水道費	予算書P. 157	要求 24,147
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市下水道施設の機能管理の充実を図るため、維持管理事業を実施します。		財政局長	24,147
		市長	24,147
		査定区分	A
		前年度予算額	491,072
		増減	△ 466,925
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 排水路維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>304,640</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/3目 都市下水道費	予算書P. 157	要求 304,640
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市街化区域内の排水路を良好な状態に保つための適切な維持管理を実施し、良好な環境及び市民の安心安全を確保します。		財政局長	304,640
		市長	304,640
		査定区分	A
		前年度予算額	311,683
		増減	△ 7,043
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 芝川都市下水道維持管理負担金</b>		<b>予算額</b>	<b>9,288</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/3目 都市下水道費	予算書P. 159	要求 9,288
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 桶川市を起点とし、上尾市・本市を流下する芝川都市下水道の維持管理を3市の共同事業で行うことによる負担金です。		財政局長	9,288
		市長	9,288
		査定区分	A
		前年度予算額	8,514
		増減	774
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 南下新井汚水処理場使用料賦課徴収事業</b>		<b>予算額</b>	<b>816</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/4目 排水処理費	予算書P. 159	要求 816
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 南下新井汚水処理場に係る使用料の賦課徴収事務を、水道料金の徴収業務と一元化して実施するため、水道局に対して本使用料の徴収経費等を支払います。		財政局長	816
		市長	816
		査定区分	A
		前年度予算額	825
		増減	△ 9
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 南下新井汚水処理場維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>18,893</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/3項 河川費/4目 排水処理費	予算書P. 159	要求 18,893
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 南下新井汚水処理場は、岩槻区南部の大字南下新井地区及び大字黒谷地区の一部(12.3ha)を処理区域とする、し尿処理施設です。この施設を適切に維持管理することにより、区域内住民の健全な公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の保全を図ります。		財政局長	18,893
		市長	18,893
		査定区分	A
		前年度予算額	16,634
		増減	2,259
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 街路管理事業(土木総務課)</b>		<b>予算額</b>	<b>6,324</b>
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/3目 街路事業費	予算書P. 161	要求 6,324
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 街路事業のために先行取得した用地や代替地の管理を行います。		財政局長	6,324
		市長	6,324
		査定区分	A
		前年度予算額	6,393
		増減	△ 69
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 街路管理事業(道路計画課)</b>		<b>予算額</b>	<b>159,890</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/3目 街路事業費	予算書P. 161	要求 160,295
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市計画道路を整備する街路事業を推進するために取得した、事業用地の維持管理を行います。		財政局長	160,295
		市長	160,295
		査定区分	A
		前年度予算額	144,246
		増減	15,644
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

<b>事務事業名 街路整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>7,221,477</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/3目 街路事業費	予算書P. 161	要求 7,942,838
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 都市活動を効果的に支える道路交通ネットワークを形成する都市計画道路の整備を推進し、交通アクセスを向上させ都市の利便性を高めるとともに、災害に強い都市空間を確保します。		財政局長	7,221,477
		市長	7,221,477
		査定区分	B
		前年度予算額	7,921,196
		増減	△ 699,719
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 市営住宅維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>541,612</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/7項 住宅費/1目 住宅管理費	予算書P. 167	要求 541,612
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 住宅に困窮する市民に対して、良質で低廉な家賃の住宅を安定的に供給するために、入居者募集や住宅及び付帯設備の維持管理を適切に行います。		財政局長	541,612
		市長	541,612
		査定区分	A
		前年度予算額	545,830
		増減	△ 4,218
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 住宅政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>15,749</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/7項 住宅費/1目 住宅管理費	予算書P. 167	要求 17,704
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 住生活基本法に即し策定した「さいたま市住生活基本計画」に基づく住宅施策を推進し、市民の住生活の安定の確保と向上を図ります。		財政局長	16,264
		市長	16,264
		査定区分	B
		前年度予算額	13,423
		増減	2,326
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 優良住宅等推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>6,372</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/7項 住宅費/1目 住宅管理費	予算書P. 167	要求 6,372
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 優良な民間住宅の供給を推進するため、事業者からの長期優良住宅や低炭素建築物の認定及び普及・促進を行います。		財政局長	6,372
		市長	6,372
		査定区分	A
		前年度予算額	7,536
		増減	△ 1,164
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 市営住宅建替事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,450,216</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/7項 住宅費/2目 住宅建設費	予算書P. 167	要求 1,610,216
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市営住宅は昭和30年代後半から40年代にかけて建設された住宅が多く存在しており、建物の老朽化が進行していることから、安心して暮らせる住まいづくりを推進するため、老朽化が顕著と認められる市営住宅について計画的な建替えを実施します。		財政局長	1,450,216
		市長	1,450,216
		査定区分	B
		前年度予算額	806,482
		増減	643,734
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 下水道事業会計繰出金</b>		<b>予算額</b>	<b>4,831,921</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/8項 公共下水道費/1目 公共下水道費	予算書P. 169	要求 4,834,818
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 浸水対策等のため、下水道施設の整備及び維持管理における公費負担分を下水道事業会計に繰り出します。		財政局長	4,831,921
		市長	4,831,921
		査定区分	B
		前年度予算額	4,841,223
		増減	△ 9,302
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 災害復旧費（河川課）</b>		<b>予算額</b>	<b>2</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	11款 災害復旧費/2項 土木施設災害復旧費/1目 土木施設災害復旧費	予算書P. 195	要求 2
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 大規模災害発生時に土木施設の復旧を速やかに行います。		財政局長	2
		市長	2
		査定区分	A
		前年度予算額	2
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名 下水道事業会計		予算額	50,245,834
局/部/課	建設局/下水道部/下水道総務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	建設局/下水道部/下水道財務課	要求	50,360,527
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課	財政局長	50,245,834
局/部/課	建設局/下水道部/下水道計画課	市長	50,245,834
予算書	下水道事業会計予算書	査定区分	B
<事業の目的・内容> 市民の公衆衛生の向上及び都市の健全な発達に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全と浸水の防除に資するため、施設の整備及び維持管理を実施します。		前年度予算額	51,164,816
		増減	△ 918,982
		査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と予算額が異なります。